



平成 27 年 2 月 10 日

各 位

会社名 株式会社 タカラトミー
 代表者名 代表取締役社長 富山 幹太郎
 (コード番号 7867 東証第1部)
 問合せ先 取締役常務執行役員連結管理本部長
 小島 一洋
 (電話番号 03-5654-1548)

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 26 年 8 月 8 日に公表した平成 27 年 3 月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

●業績予想の修正について

平成 27 年 3 月期 (累計) 連結業績予想数値の修正 (平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	160,000	4,000	3,500	△300	△3.19
今回修正予想 (B)	149,000	2,500	1,600	△1,400	△15.00
増減額 (B-A)	△11,000	△1,500	△1,900	△1,100	
増減率 (%)	△6.9%	△37.5%	△54.3%	—	
(ご参考) 前期実績 (平成 26 年 3 月期)	154,804	3,335	3,300	232	2.47

1. 修正の理由

(売上高)

国内においては、トレーディングカード「デュエル・マスターズ」など小学生男児向け玩具の競争環境が大きく変化した影響により販売が会社想定に達しませんでした。

海外においては、欧州地域の大口顧客が商品の在庫水準を引き下げたことに加え、競合他社との価格競争が激化していることにより当社商品の出荷に影響が続いております。

一方で、国内においては市場の動向に応じた商品ポートフォリオの構築とマーケティングを進めており、アミューズメントマシン「プリパラ」(事業展開半年で会員登録数が 100 万人を突破) および「アナと雪の女王」(全世界歴代興行収入 アニメーション映画歴代 No. 1) などの女児向け商品や、トレーディングカード「WIXOSS」(深夜アニメとの連動により人気を博し会社想定を上回る販売実績) などのハイターゲット向け商品が人気を博しております。また、「トランスフォーマー」(2014 年夏に公開された映画が世界的にヒット) 関連商品が順調な販売となるとともに、国内玩具市場における年末年始商戦では会社想定を上回る店頭販売状況にて推移いたしました。さらに、北米地域では「John Deere」の高い人気と、ポケモン関連商品などの販売は好調に推移し続けております。

以上により、売上高は 149,000 百万円となる見通しであります。

(営業利益)

売上高の減少および会社想定を上回る円安などの影響から原価率が上昇しており、売上総利益が減少するとともに、戦略的に広告宣伝費および研究開発費を増加させていることから、営業利益は 2,500

百万円となる見通しです。

(経常利益)

支払利息や為替差損などの営業外費用が当初想定より増加すると見込んでおり、経常利益 1,600 百万円となる見通しです。

(当期純利益)

経常利益の減少ならびに、子会社における営業用ファックスの民事訴訟の和解費用および不適切な会計処理に伴う損失(1,352 百万円)など特別損失を計上したことなどにより、当期純利益は△1,400 百万円となる見通しです。

2. 配当予想について

配当予想につきましては、今回の業績修正に伴う変更はなく、すでに実施した中間配当(第2四半期末)1株につき5円、期末配当として1株につき5円(年間配当金は1株につき10円)を予定しております。

【業績等の予想に関する注意事項】

この資料に記載されております業績等の予想数字につきましては、現時点で得られた情報に基づいて算定しており、多分に不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、今後の様々な要因により予想数値と異なる場合があります。

以 上